

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2002-194213 (P2002-194213A)

【公開日】平成 14 年 7 月 10 日 (2002.7.10)

【出願番号】特願 2001-313375 (P2001-313375)

【国際特許分類第 7 版】

C 08 L 83/04

B 32 B 15/08

B 32 B 17/04

B 32 B 27/00

B 32 B 27/18

C 08 J 5/24

C 08 K 3/22

C 08 K 9/06

C 08 L 61/04

C 08 L 61/28

C 08 L 63/00

C 08 L 79/04

C 08 L 101/00

C 09 K 21/02

H 05 K 1/03

H 05 K 3/46

【F I】

C 08 L 83/04

B 32 B 15/08 J

B 32 B 17/04 A

B 32 B 27/00 1 0 1

B 32 B 27/18 B

C 08 J 5/24 C E Z

C 08 K 3/22

C 08 K 9/06

C 08 L 61/04

C 08 L 61/28

C 08 L 63/00 Z

C 08 L 79/04 Z

C 08 L 101/00

C 09 K 21/02

H 05 K 1/03 6 1 0 H

H 05 K 1/03 6 1 0 K

H 05 K 1/03 6 1 0 L

H 05 K 1/03 6 1 0 N

H 05 K 1/03 6 1 0 R

H 05 K 3/46 T

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 8 日 (2004.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シリコン重合体、金属水和物及び樹脂材料を必須成分として含み、樹脂組成物の全固形分中で金属水和物が 20 重量 % 以上である難燃性樹脂組成物を含むプリプレグ。

【請求項 2】

前記樹脂材料が、エポキシ樹脂、ポリイミド樹脂、トリアジン樹脂、フェノール樹脂、メラミン樹脂及びこれら樹脂を変性した変性樹脂からなる群から選ばれる少なくとも一種の樹脂を含む請求項 1 に記載のプリプレグ。

【請求項 3】

前記金属水和物としてシリコン重合体で表面処理した金属水和物を用いることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 4】

前記金属水和物として水酸化アルミニウムを含む請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 5】

前記水酸化アルミニウムの平均粒径が 5  $\mu\text{m}$  以下である請求項 4 に記載のプリプレグ。

【請求項 6】

前記金属水和物として水酸化マグネシウムを含む請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 7】

前記金属水和物として水酸化カルシウムを含む請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 8】

前記シリコン重合体が末端にシラノール基を有していることを特徴とする請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 9】

前記シリコン重合体の重合度が 2 ~ 7000 であることを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 10】

前記シリコン重合体が芳香族基を含有していることを特徴とする請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 11】

前記シリコン重合体の各シロキサン単位に各々 1 つ以上の芳香族基を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載のプリプレグ。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載のプリプレグを使用して製造される積層板。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載のプリプレグを使用して製造される金属張積層板。

【請求項 14】

請求項 12 に記載の積層板又は請求項 13 に記載の金属張積層板を使用して作製される印刷配線板。

【請求項 15】

請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載のプリプレグ、請求項 12 に記載の積層板、請求項 13 に記載の金属張積層板又は請求項 14 に記載の印刷配線板を使用して作製される多層印刷配線板。

【請求項 16】

シリコン重合体を含有する処理溶液に金属水和物を混合した後、他の樹脂成分を配合

することを特徴とする難燃性樹脂組成物を作成する工程を備えるプリプレグの製造方法。